Rotary
Organized 8th. Feb. 1954 DISTRICT 2720
Rotary Club of Nakatsu

# 中津ロータリークラブ週報

ロータリーは機会の扉を開く
ホルガー・クナーク
2020-2021 RI会長テーマ

2020-2021年度 中津RC会長スローガン
『ロータリーをつなぐ』〝今は耐える・そして備える〟

第3268回　2021年６月23日　　点鐘：12：30

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 本日の出席者 | 会員数 | 53名 | 欠席者（8名） | 事前：佐藤裕史会員（東龍IAC）<br>出利葉会員、池内会員、柿内会員、仲会員、永岡会員、大東会員、大家会員、山本洋一郎会員、 |
| | 出席対象者数 | 53名 | | |
| | 出席数 | 45名 | | |
| | 出席率 | 84.91％ | 今週の歌 | 四つのテスト |
| 来訪者 | | | | |

**●会長の時間〔末永会長〕**

梅雨明けが待ち遠しいこの頃ですが、日によっては気温も高い日もあります。食事、睡眠をしっかりとって夏本番に備えて頂ければと思います。

さて、不肖私の会社にも定期的にある冊子を届けてくださる方がいます。今月号の巻頭の一面には村田靖之会員の投稿が寄せられていました。あえてご紹介は差し控えますが、その月刊誌の連載の一節に昨今の世情をわかりやすく、またロータリーにも通ずるものがありましたので、一部抜粋しながらご紹介させて頂きます。

“今日の次には明日が必ず来る。蛇口をひねればお湯が出る。街は外国人観光客に溢れ、東京オリンピックでさらに観光客は増し、もっと景気は良くなるだろう。誰もがそう考えていた。こんな日常があっという間になくなってしまった。私達は、「何気ない日常」が簡単に壊れてしまう事や、非常に不安定な土台の上に成り立っている事にも気づいた。この世界は安定とは真逆の、丘の上に偶然置かれたボールのような状態ではないだろうか。（中略）南米に血吸いコウモリという群れで生活する小動物がいて、主にメスの間で、獲物にありつけなかった仲間の為に、吸った血を吐き戻して仲間に与える分配行動が見られるという。では、どのような相手に分け与えるのかと言うと、研究によると、圧倒的に以前に血を分けてもらった相手に対してだという。逆に、与えてくれなかった相手に対しては積極的に行動を拒むという研究結果がある。恩には恩、仇には仇である。進化生物学ではこのような特定の相手との安定した協力関係を「互恵的利他主義」という。これに対して、我々ヒト科に特徴的な行為は、いつ誰からともなく回り廻って援助がくるかもしれない形での助け合い、すなわち「間接互恵性」である……”という文章がありました。

まさに我々は、ロータリー財団や、米山奨学金または様々な奉仕活動を通してこの「間接互恵性」を実践しているのだなと思いご紹介させて頂きました。

昨今RIや地区、また各クラブに於いても、多様性や変化に対してかなり柔軟かつ革新的なクラブ運営や各ロータリアンの意識の変化が求められています。一方で「原点回帰」や「歴史に学ぶ」というクラブスローガンも多くみられるのも事実です。私には何が正解なのか到底分かるはずもありませんが、現状を見極めて、進むべく方向を見出すほか無いような気がします。今年度は時節柄とはいえ皆様の多大なるご理解のもと、オンラインでの例会参加や定款・細則の枠を超えた休会等異例の措置を取らせて頂きました。中津ロータリークラブも70周年を３年後に控え、近い将来を見据えた時、クラブの先輩方が大事に育んできた中津クラブの伝統、まさに「向笠イズム」をしっかりと継承し、吉田次年度もダイナミックなクラブ運営をされて行かれるのだろうと思います。偉そうな事を散々言いましたが、先程のヒト科の特徴としてもう一つ「忘れる」という特徴があるようです。私の場合は、たぶん来週の水曜日が過ぎたあたりにその症状が激しく出るような気がしますので、その時は何卒ご容赦願いたいと思います。

**●幹事報告〔山本昌豊幹事〕**

・回覧　地区大会の記録、記念誌（人吉・豊後高田・中津沖代LC）、月刊もみじ
・川嶌眞人会員よりタウンマガジン中津贈呈
・6/30最終夜例会18：30～（17：30～軽食準備）
・山形南RCからサクランボが届いています。

**●例会川柳〔福澤会員〕**

早く植えすぎ　養い水が　もらえない

**●ニコニコボックス**

〔川嶌眞人会員〕タウンマガジンの向笠記念公園の記事について。
〔冨部会員〕腕を骨折し入院しました。
〔佐藤正直会員〕妻誕生日花束のお礼
〔瀧会員〕タイへの国際奉仕お疲れさまでした。
〔福澤会員〕川柳について
〔川嶌眞之会員〕タイへの国際奉仕について
〔重本会員〕丹羽会員歓迎

## ●委員会活動報告

**・SAA〔恒廣会員〕**

メンバーのご協力でSAAの役目を果たすことができました。コロナの影響でいろいろできませんでしたが、一年間ありがとうございました。

**・プログラム委員会〔和田委員長〕**

コロナの影響で例会を開催できないことも多く、プログラムの変更もありました。会員の皆様にも急なプログラムの変更でご迷惑をおかけしました。ご協力ありがとうございました。

**・親睦委員会〔藤冨委員長〕**

会員相互及び家族同士の親睦を図るという基本方針でしたが、新年例会・観桜例会などコロナの影響ですべて開催できませんでした。誕生日祝いも毎月できず、２ヶ月まとめて行うこともありました。結婚記念日・配偶者誕生日の花束は滞りなく実行できました。またダイヤモンド婚１名、銀婚式２名のお祝いも行いました。来年は本来の活動ができることを願います。

**・会員増強・出席委員会〔松本委員長〕**

本年度は、会員交代で２名が入会しました。年当初、退会者も多くいましたが、後半には小倉会員と丹羽会員が入会され、合計４名の入会となりました。来年も若い会員の入会を図って行きたいと思います。

出席は例会の中止やメークアップ期間の変更で、会員の皆様が混乱することもあり、申し訳ありませんでした。今年度からメークアップ期間は例会の前後４週間です。年度をまたいでも有効ですのでよろしくお願いします。

**・ロータリー情報・公共イメージ委員会〔冨部副委員長〕**

My Rotary の登録はコロナの影響で推進できませんでした。イメージの向上については向笠記念公園の移転に伴い新聞等に掲載されました。地区やロータリーの友については準備中で次年度につながると思います。向笠公園移転特別委員会は５年間活動し、無事移転も終わりました。移転記念例会は雨天のため現地で開催できず残念でした。

**・姉妹クラブ委員会〔伊藤委員長〕**

本年度はコロナの影響で交流がほとんどできませんでした。本日、山形南RCから頂いたサクランボを配布しています。こちらからは耶馬美人を贈りました。来年度、山形南RCは50周年ですので、是非多くで参加したいと思います。

**・国際・社会奉仕委員会〔川嶌眞之委員長〕**

国際奉仕は４回目となるタイへのシューズの贈呈を行いました。今年はコロナの影響でインターアクトの学生の活動も難しく、発送も遅れました。また輸送にも影響が出て、輸送会社の担当も変わり、いろんな手続きも手間取りました。社会奉仕に関しては新旧の向笠記念公園の清掃活動をそれぞれ１回行いました。ポリオ月間ではポスター掲示とハンドブックの配布を行い、川嶌眞人会員にポリオについて卓話をしていただきました。

**・青少年奉仕委員会〔加藤委員長〕**

例年行っている24時間ＴＶチャリティー募金活動や献血活動、熊本でのインターアクト年次大会、リレーフォーライフ中津、インターアクト報告例会などすべてコロナの影響で中止となりました。委員会も開催できませんでしたが、インターアクト生ともども来年もご支援のほど、よろしくお願い致します。

**・米山奨学委員会〔佐藤淳委員長〕**

本年度は米山奨学生の南承賢（ナム・スウン・ヒュン）さん（大韓民国・APU）受け入れを行いました。コロナの影響でナムさんが帰国したため、リモートで卓話等を行いました。その後コロナの関係で日本に戻れず、ナムさんも米山奨学生を辞退されました。

**・ロータリー財団委員会〔池田委員長〕**

コロナで活動ができませんでしたが、地区補助金を利用してタイへ靴を贈る事業ができました。財団の補助金は前年度に申請しなければならないので、関係者の皆様にお世話になりました。

**・クラブ管理運営・危機管理部門〔吉田部門長〕**

末永会長の「つなぐ」というテーマのもと、コロナ禍でも先進的なリモート併用例会を開催することができました。７月の熊本水害の際の迅速な対応にも感謝いたします。

（文責：永岡侍紹央）

**●7月7日（水）例会のご案内**

会長・幹事所信・運営方針

中津ロータリークラブ週報 国際ロータリー第2720地区

事務局／〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909
E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL http://www.nakatsu-rc.com
例 会／毎週水曜日 12:30～13:30 ヴィラルーチェ中津 TEL 0979-23-1122

●2020-2021年度 会長／末永克典 幹事／山本昌豊 公共イメージ委員長／永岡侍紹央